

佐賀市佐賀郡合併シミュレーション(H12年度決算)

NO	団体名	類型	H12国調	(H13.3.31 住民基本台帳)				就業人口(H7国調)						面積 (Km ²)
				人口	世帯数	65歳以上	高齢化率	第1次	第2次	第3次	第1次(%)	第2次(%)	第3次(%)	
1	佐賀市	Ⅳ5	167,972人	164,546人	62,928	29,987人	18.2%	3,344人	17,253人	61,435人	4.1%	21.0%	74.9%	103.76
2	諸富町	Ⅲ3	12,086人	12,140人	3,714	2,442人	20.1%	653人	2,473人	3,373人	10.0%	38.1%	51.9%	12.02
3	川副町	Ⅴ1	19,038人	19,210人	5,383	4,232人	22.0%	3,037人	2,487人	4,674人	29.8%	24.4%	45.8%	46.49
4	東与賀町	Ⅱ1	7,255人	7,541人	2,049	1,434人	19.0%	961人	826人	1,750人	27.2%	23.4%	49.5%	15.39
5	久保田町	Ⅱ2	8,004人	8,124人	2,315	1,575人	19.4%	629人	1,021人	2,033人	17.1%	27.7%	55.2%	14.39
6	大和町	Ⅴ4	21,956人	22,449人	6,853	4,136人	18.4%	1,271人	2,745人	6,685人	11.9%	25.7%	62.5%	55.42
7	富士町	Ⅱ1	5,111人	5,146人	1,403	1,495人	29.1%	886人	707人	1,315人	30.5%	24.3%	45.2%	143.25
(計)	合併後団体	Ⅴ3	241,422人	239,156人	84,645	45,301人	18.9%	10,781人	27,512人	81,265人	9.0%	23.0%	68.0%	390.72
	類似団体	Ⅴ3	302,360人	299,872人							6.2%	28.1%	65.2%	555.35

NO	団体名	選挙人登録者数	普通会計職員数				職員数/千人	議員定数	A基準財政需要額	B基準財政収入額	地方交付税		財政力指数 (B/A)	標準財政規模 ≒B * 1.33 + C
			本庁	支所	施設	計					C普通交付税	D特別交付税		
1	佐賀市	128,442人	604人	89人	405人	1,098人	6.7人	36人	26,762,565	17,835,826	8,926,739	1,124,026	0.666	32,532,446
2	諸富町	9,581人	76人	0人	19人	95人	7.8人	16人	2,658,040	1,170,949	1,487,091	82,677	0.441	3,031,416
3	川副町	15,123人	121人	0人	25人	146人	7.6人	20人	4,115,532	1,296,144	2,819,388	239,547	0.315	4,518,972
4	東与賀町	5,793人	56人	0人	14人	70人	9.3人	12人	1,859,756	438,451	1,421,305	189,967	0.236	1,991,663
5	久保田町	6,155人	54人	0人	12人	66人	8.1人	12人	1,774,152	663,515	1,110,944	105,706	0.374	1,983,917
6	大和町	17,298人	124人	0人	30人	154人	6.9人	20人	3,801,306	1,783,128	2,018,178	144,686	0.469	4,371,261
7	富士町	4,137人	90人	0人	8人	98人	19.0人	13人	2,285,492	608,207	1,673,627	313,152	0.266	2,469,615
(計)	合併後団体	186,529人	1,125人	89人	513人	1,727人	7.2人	44人	43,256,843	23,796,220	19,457,272	2,199,761	0.550	50,899,290
	類似団体		909人	471人	765人	2,144人	6.3人		51,529,846	36,680,249	14,849,597		0.740	63,416,418
	合併後団体人口		725人	172人	610人	1,507人								

消防職員除く

NO	団体名	D経常一般財源	E経常経費充当	経常収支比率	人件費総額	うち職員給	公債費	公債費比率	地方債現在高	債務負担行為	地方税	地方譲与税	地方特例交付金
				E/D						(翌年以降支出)			
1	佐賀市	33,513,428	27,171,986	81.1%	9,757,950	6,696,110	5,716,326	12.8	56,004,597	7,421,696	21,119,460	491,378	821,929
2	諸富町	3,076,788	2,550,349	82.9%	1,008,055	648,844	567,665	16.1	5,462,602	719,458	1,281,987	49,514	43,184
3	川副町	4,537,840	3,824,494	84.3%	1,487,793	963,408	791,197	14.7	6,781,067	129,433	1,294,936	96,858	46,731
4	東与賀町	1,997,587	1,602,408	80.2%	662,672	401,864	389,320	12.2	1,608,574	237,441	416,893	42,024	16,974
5	久保田町	2,012,427	1,492,689	74.2%	675,079	403,323	193,205	8.3	2,031,276	105,224	724,746	33,891	21,549
6	大和町	4,444,076	3,656,840	82.3%	1,440,499	939,102	993,261	20.2	9,356,111	335,802	1,887,934	69,773	71,545
7	富士町	2,513,016	2,225,194	88.5%	911,176	567,374	592,253	10.8	5,024,703	88,478	615,686	45,273	15,721
(計)	合併後団体	52,095,162	42,523,960	81.6%	15,943,224	10,620,025	9,243,227	—	86,268,930	9,037,532	27,341,642	828,711	1,037,633
	類似団体	64,539,234	48,567,976	75.3%	19,309,658		12,901,993	15.8	119,357,420	11,676,379	44,392,151	1,059,148	1,523,950
	合併後団体人口				15,399,972		10,289,687				35,403,937	844,699	1,215,391

NO	団体名	積立金現在高	うち財調	保育所数	幼稚園数	小学校数	中学校数	道路改良率	舗装率	上水道普及率	下水道普及率
1	佐賀市	9,049,000	1,683,922	18	32	20	14	69.9	94.1	99.6	59.8
2	諸富町	773,590	175,915	2	3	2	1	73.1	95.3	100.0	3.2
3	川副町	1,487,986	161,327	1	7	4	1	66.8	89.5	100.0	0.0
4	東与賀町	1,719,675	456,693	0	1	1	1	77.4	98.8	100.0	2.6
5	久保田町	810,961	138,448	1	1	1	1	81.8	98.8	100.0	37.0
6	大和町	565,877	167,381	2	2	4	2	62.5	93.2	76.7	0.0
7	富士町	2,188,754	406,463	2	1	4	2	49.6	84.5	7.0	25.2
(計)	合併後団体	16,595,843	3,190,149	26	47	36	22	—	—	95.5	43.2
	類似団体	17,381,872		25	20						

佐賀市佐賀郡の財政比較

団体名	歳入総額	歳出総額	財政力	経常収支比率	公債費比率
佐賀市	56,157,878	54,939,219	0.666	81.1%	12.8
諸富町	4,351,558	4,284,530	0.441	82.9%	16.1
川副町	7,877,917	7,776,912	0.315	84.3%	14.7
東与賀町	3,227,277	3,168,983	0.236	80.2%	12.2
久保田町	3,003,327	2,921,552	0.374	74.2%	8.3
大和町	6,852,991	6,687,619	0.469	82.3%	20.2
富士町	5,169,985	5,041,719	0.266	88.5%	10.8
合併後団体	86,640,933	84,820,534	0.550	81.6%	—
類似団体				75.3%	15.8

団体名	起債制限比率	地方債現在高	1人当地方債現在高	積立金現在高	うち財調・減債
佐賀市	6.8	56,004,597	340.36	9,049,000	3,520,816
諸富町	9.4	5,462,602	449.97	773,590	355,748
川副町	10.0	6,781,067	353.00	1,487,986	657,994
東与賀町	8.2	1,608,574	213.31	1,719,675	564,223
久保田町	5.2	2,031,276	250.03	810,961	310,541
大和町	12.9	9,356,111	416.77	565,877	314,102
富士町	9.1	5,024,703	976.43	2,188,754	1,438,951
合併後団体	—	86,268,930	360.72	16,595,843	7,162,375
類似団体		119,357,420	398.03	17,381,872	

団体名	一人当積立金現在高	うち財調・減債	積立金現在高	一人当 地方債一積立金
佐賀市	54.99	21.39	9,049,000	285.37
諸富町	63.72	29.30	773,590	386.25
川副町	77.46	34.25	1,487,986	275.54
東与賀町	238.04	74.82	1,719,675	△24.73
久保田町	99.82	38.23	810,961	150.21
大和町	25.77	13.99	565,877	391.00
富士町	428.24	279.63	2,188,754	548.19
合併後団体	69.39	29.95	16,595,843	291.33
類似団体	57.96		17,381,872	

佐賀市佐賀郡の広域行政の比較

市町村名	介護保険	広域市町村圏	厚生福祉	塵芥処理
佐賀市	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏		
諸富町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏		○脊振塵芥
川副町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏		○川副東与賀清掃
東与賀町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏		○川副東与賀清掃
久保田町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏		○天山塵芥
大和町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏	○共立病院	
富士町	○佐賀中部広域	○佐賀広域圏	○共立病院	

市町村名	し尿処理	水道事業	火葬場	消防
佐賀市	○佐賀地区衛生	○東部水道		○佐賀広域圏
諸富町	○佐賀地区衛生	○東部水道	※大川市に委託	○佐賀広域圏
川副町	○佐賀地区衛生	○東部水道		○佐賀広域圏
東与賀町	○佐賀地区衛生	○東部水道		○佐賀広域圏
久保田町	○天山衛生	○西佐賀水道	○天山地区斎場	○佐賀広域圏
大和町	○天山衛生			○佐賀広域圏
富士町	○佐賀地区衛生			○佐賀広域圏

佐賀市佐賀郡の住民税の比較

	個人税均等割	法人税均等割	法人税率
佐賀市	2,500円	6万~360万	14.7
諸富町	2,000円	5万~300万	12.3
川副町	2,000円	5万~300万	12.3
東与賀町	2,000円	5万~300万	12.3
久保田町	2,000円	5万~300万	12.3
大和町	2,000円	5万~300万	12.3
富士町	2,000円	5万~300万	12.3
合併後	2,500円	6万~360万	14.7

合併特例債等の試算

- * 算定は総務省HPによるものです。
- * 総務省HPとは人口が異なります。(年度相違)
- * 増加人口は先頭行団体基準で算出しています。

1. 合併特例債

標準全体事業費	573.8億円	10ヶ年度間の合算額
借入限度額	545.1億円	上記の95%
普通交付税算入額	381.6億円	借入限度額の70%

【総務省が用意した標準全体事業費算式】

$$180\text{億円} \times (\alpha \div 10\text{万人} \times a + b) \times (\beta \div 1\text{万人} \times c + d) \times e$$

合併後人口(α)	241,422人	右のとおり
増加人口(β)	73,450人	合計人口－基準団体人口
係数a...	0	0.714(10万未満)、0(10万超)
係数b...	1	0.286(10万未満)、1(10万超)
係数c...	0.083	増加人口5万未満0.167、超0.083
係数d...	1.25	増加人口5万未満0.833、超1.25
係数e...	1.714	2-2÷合併市町村数

合併市町村数	7
合併後人口(α)	241,422人
増加人口(β)	73,450人

(算定の基礎) H12国調

佐賀市	167,972人
諸富町	12,086人
川副町	19,038人
東与賀町	7,255人
久保田町	8,004人
大和町	21,956人
富士町	5,111人

2. 基金造成(上限40億円)

標準基金規模	40.4億円	3億×市町村数+1万×増加人口+5千円×人口
上限額の目安	40.0億円	標準基金規模×1.5 (上限40億円)
合併特例債	38.0億円	充当率95%
交付税算入額	26.6億円	交付税算入率70%

3. 合併直後5年間の交付税措置

$$(1\text{億円} + 5\text{千円} \times 241,422\text{人}) \times \left(1 + \frac{\text{市町村数} - 2}{5} \div 4\right)$$

$$= \mathbf{29.4\text{億円}} \text{を}$$

5年間で均等に措置
(5.88億円/年)

* 人口規模が政令都市程度となる30億円を上限とする。

合併特例債等による年度別交付税措置と財政負担

(条件)

□事業費＝A標準全体事業費＋B基金上限額…(合併特例債等の試算による)

□標準事業費は10年均等で試算、基金は初年度造成で試算

□償還条件～利率1.8%、20年(3年据置き)の元利均等償還

年次	事業費	特例債	償還金	交付税1	交付税2	地方負担額
1	97.38億円	92.51億円	-	-	5.88億円	-1.01億円
2	57.38億円	54.51億円	1.67億円	1.17億円	5.88億円	-2.51億円
3	57.38億円	54.51億円	2.65億円	1.85億円	5.88億円	-2.22億円
4	57.38億円	54.51億円	3.63億円	2.54億円	5.88億円	-1.92億円
5	57.38億円	54.51億円	9.31億円	6.52億円	5.88億円	-0.22億円
6	57.38億円	54.51億円	13.06億円	9.14億円		6.79億円
7	57.38億円	54.51億円	16.81億円	11.77億円		7.91億円
8	57.38億円	54.51億円	20.56億円	14.39億円		9.04億円
9	57.38億円	54.51億円	24.31億円	17.02億円		10.16億円
10	57.38億円	54.51億円	28.06億円	19.64億円		11.29億円
11			31.81億円	22.27億円		9.54億円
12			34.58億円	24.21億円		10.38億円
13			37.35億円	26.15億円		11.21億円
14			40.12億円	28.09億円		12.04億円
15			40.12億円	28.09億円		12.04億円
16			40.12億円	28.09億円		12.04億円
17			40.12億円	28.09億円		12.04億円
18			40.12億円	28.09億円		12.04億円
19			40.12億円	28.09億円		12.04億円
20			40.12億円	28.09億円		12.04億円
21			40.12億円	28.09億円		12.04億円
22			33.76億円	23.63億円		10.13億円
23			30.01億円	21.00億円		9.00億円
24			26.26億円	18.38億円		7.88億円
25			22.51億円	15.75億円		6.75億円
26			18.75億円	13.13億円		5.63億円
27			15.00億円	10.50億円		4.50億円
28			11.25億円	7.88億円		3.38億円
29			7.50億円	5.25億円		2.25億円
30			3.75億円	2.63億円		1.13億円
計	613.83億円	583.14億円	713.58億円	499.51億円	29.41億円	215.36億円